

食品ニューテクノロジー研究会 2022年5月例会

容器包装に関する環境を巡る諸問題と それを解決する技術の動向

日時：2022年 5月26日(木) 13:30～

会場：**食情報館** <東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6階
日本食糧新聞社 内 1階はマルエツプチ>

参加費：一般受講ご希望者 16,500円(税込) 
【食品ニューテクノロジー研究会 会員企業は無料になります】

座長：東京海洋大学 学術研究院
食品生産科学部門 教授 松本隆志氏

プラスチック包装について、海洋プラスチック、カーボンニュートラル、リサイクル等の問題や、機能性包材による食品ロス削減の貢献等、環境に関わる様々な面を通じて食糧問題について考察します。

また、PET樹脂製品に加え、一般プラスチック製品を含めて、環境対応への関心が高まっている容器包材について、プラスチックキャップを事例として「軽量化」「バイオ材」「リサイクル」の観点から環境対応の現状と今後の展望についてお話しします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【講演1】 13:40～ 14:50

プラスチック包装と環境を巡る諸問題

一般社団法人日本食品包装協会 理事長 石谷孝佑氏

<http://shokuhou.jp/>

【講演2】 15:00～ 16:10

環境動向に対応する容器包装技術

～ プラスチックキャップの環境対応

日本クロージャー株式会社

取締役常務執行役員 営業本部長 篠田和正氏

<https://www.ncc-caps.co.jp/>

【座長まとめ】 16:10～ 16:30

■Webセミナーも実施します。 ZOOM使用

日本食糧新聞社 (食品ニューテクノロジー研究会)
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル7階
TEL03-3537-1310 FAX03-3537-1071

容器包装に関する環境を巡る諸問題とそれを解決する技術の動向

- ◇ 申込後、請求書を発行いたします。
- ◇ メールにてご連絡いたします。

FAXで **03-3537-1071** までお申し込み下さい。

会社名			
住所	〒		
TEL			
○印	部署／お役職	お名前	E-mail or FAX
来場 / Web			
来場 / Web			
来場 / Web			

■Webセミナーも実施します。 ZOOM使用



会場案内

最寄駅
 JR 東京駅 八重洲中央口 徒歩12分
 JR 京葉線 八丁堀駅 A3 出口 徒歩7分
 東京メトロ日比谷線
 八丁堀駅A5 出口 徒歩2分



日本食糧新聞 セミナー



◎ セミナー情報 <http://bit.ly/Ke3lf3>

◎ セミナー申込 <http://bit.ly/1cSZRCk>

次回案内

2022年6月23日(木) 13:30～ 食情報館

「我が国のフードシステムの持続的発展に向けた課題と戦略」

座長：農林水産省 農林水産技術会議 元 事務局長 岩元睦夫 氏

講師：東北大学 大学院農学研究科 生物生産科学専攻 教授 石井圭一 氏

農林水産省 輸出・国際局 輸出企画課長 伊藤優志 氏